

(写)

23消安第3702号
平成23年10月14日

都道府県畜産主務部長 殿

農林水産省消費・安全局動物衛生課長

中国における口蹄疫の発生に伴う畜産関係者等への指導の再徹底について

今般、中国チベット自治区における口蹄疫の発生について、10月10日付けで国際獣疫事務局（OIE）に報告されたところです。中国においては、継続的に口蹄疫の発生が報告されており、OIEに報告された情報だけでも、2009年及び2010年には11省（血清型O型又はA型）、2011年には3省（血清型O型）で発生が報告されております。中国においては、本病のワクチン接種が行われていること等から、しばらく発生報告がない地域においても本病が存在するおそれが排除できない状況です。今般の発生情報を含め、アジア等における発生情報は農林水産省ホームページに掲載していますので、畜産関係者への注意喚起にご活用いただきますようお願いいたします。

また、我が国での本病の発生を防止するためには、口蹄疫発生国等からの入国者等を介したウイルスの侵入防止に努めるとともに、国内の農場においては、今般改正された飼養衛生管理基準の遵守を徹底し、本病の発生防止に努めることが重要です。

つきましては、都道府県家畜衛生部局におかれましては、本病の発生防止のため、引き続き農場関係者による飼養衛生管理基準の遵守並びに畜産関係者の協力についてご指導をお願いいたします。

<農林水産省ホームページ：韓国の口蹄疫に関する情報>

URL：http://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/katiku_yobo/k_fmd/index.html